

2012年 BS サミット事業協同組合 全国大会 開催しました

強みの“原点”を見つめ直す！「ポジティブ 3K」 継続推進。

7月11日、12日の二日間にわたり2012年BSサミット事業協同組合全国大会を開催いたしました。

増田副理事長の開会宣言のあと、新たに入会された新組合員紹介が行われました。

来賓として自由民主党の中川秀直先生、公明党の斉藤鉄夫先生をはじめ、提携損害保険各社の代表にもご挨拶を頂戴しました。

磯部理事長からは本年度も継続して「ポジティブ 3K」をスローガンにすることが発表され、「環境」、「雇用」、「改革」のうち、特に三つ目の「改革」が重要であるという話がありました。

保険料率の改訂が実施されることが決まっている中で、DRPが構造的に変化するという指摘のもと、自費修理が増える一般ユーザーへの対応や、より一層のロス改善に寄与するための「廉価で質の高い修理」の実現に向けた様々な施策が発表され、中でもリサイクルパーツの普及拡大についてはより踏み込んだ活動を組織として展開することが発表されました。

その後、委員会活動の発表として教育委員会の清水委員長からは接客対応能力がますます重要になるなかでのフロント教育への取り組みに関する取り組みの報告と組織として新たに実施するフロント接客レベルの認証制度「CS グレードⅢ・Ⅱ・Ⅰ」に関する説明がありました。

技術教育委員会の伊藤委員長からは Mind Shift をテーマに従来の経験では対応できない電子化・軽量化された自動車へ対応するための活動に関する発表がなされました。

販売促進委員会の近藤委員長からは前年度から実施している販売促進員の活動報告と本年度もリサイクルパーツの普及促進を目指した活動展開に関する説明がありました。

業界問題委員会の友政委員長は有償運送許可研修に関する報告とともに、JHR と開始した協議会活動を通じたロード



中川先生のご挨拶



全組合員が一堂に会し、盛大に開催された



磯部理事長の挨拶

サービスの社会的認知向上、作業安全確保に関する取り組みを発表しました。

広報委員会の栄治委員長はBSサミット事業協同組合の認知向上、ブランド高揚に関する広報展開やメールマガジンなどを通じた情報提供に関する報告と、今後重要になる一般消費者へのアピールに関する施策を継続して検討されることが説明されました。

また、本年度より二世会会長に就任した若松二世会会長から、二世会のセミナー活動報告と今後二世会メンバーの募集を周年化していきたいという説明がなされました。

各活動報告と事業計画の発表の最後に組織戦略協議会の藤野議長が組織全体としての取り組みを総括し、1日目が閉幕されました。

二日目には、「AOS セミナー」が開催されました。清水フロント教育委員長の趣旨説明の後、講師として、(株)AOS 総合研究所 代表取締役 西脇氏による講演、成功事例発表として、新和自動車工業(株) 専務取締役 尾又氏、販売係長 瀧田氏の発表、続いて(株)ガラージュモリ 代表取締役 奥谷氏の発表がありました。接点を持った顧客に自社の持つサービスを紹介し、生涯取引を推進していく大切さとその事例の紹介があり、全組合員は熱心に聴講しました。

その後、黒木専務理事の開会宣言により、締めくくられ、盛会裡に終始した2012年の全国大会でした。

AOS セミナーでの成功事例発表

